

京 都 大 学

結核胸部疾患研究所年報

昭 和 4 9 年 度

(1 9 7 5 年 3 月)

京都大学結核胸部疾患研究所

京 都 大 学

結 核 胸 部 疾 患 研 究 所 年 報

昭 和 4 9 年 度

(1 9 7 4 年)

京都大学結核胸部疾患研究所職員及準職員

(昭和50年3月1日現在)

所 長 教 授 上 坂 一 郎

(内科学第一部門)

主位教授：前川暢夫，助教授：中西通泰，講師：川合 満，助手：久世文幸・武田貞夫・賀戸重允・小田芳郎，講師(非常勤)：吉田敏郎・池田宣昭・今井節朗・中井 準・角田冲介・吉見輝也・松原恒雄

(内科学第二部門)

主任教授：辻 周介，助教授：大島駿作，講師：小原幸信，助手：泉 孝英・木野稔也・佐藤篤彦・大山口渥，講師(非常勤)：日置辰一朗・中島道郎・太田 勲・浅田高明・阿部光幸・福間謙助，技能補佐員：宅間美津子・壺井愛子

(胸部外科学部門)

主任教授：寺松 孝，助教授：山本博昭，講師：伊藤元彦，助手：安倍隆二・清水慶彦・松本守海，講師(非常勤)：中村 健・立石昭三・吉栖正之・池田貞雄・北野司久・倉田昌彦・加藤康夫・山本利雄・岡田慶夫・伊藤政敏・生島宏彦・秋山文弥・人見滋樹，技能補佐員：浅野修三

(病理学部門)

主任教授：安平公夫，助教授：竹田俊男，講師：森川 茂，助手：高橋権也・鈴木康弘，講師(非常勤)：田中渥・野本亀久雄・水島裕・小川雄之亮，技官：松下隆寿，技能補佐員：小池久美子・奥村由美子

(細菌血清学部門)

主任教授：上坂一郎，助教授：(欠)，助手：竹尾漢治・桂 義元，講師(非常勤)：小林博・大平実，技能補佐員：高冲悠子

(細胞化学部門)

主任教授：高松英雄，助教授：大川欣一，助手：金村秦輔・平井圭一，講師(非常勤)：井上 嘉，技官：竹内道子

(臨床肺生理学部門)

主任教授：佐川弥之助，助教授：加藤幹夫，助手：折田雄一，講師(非常勤)：大橋啓吾・土肥佳郎・稻葉宣雄・安田隆三郎・真鍋 貴・久野健志・室本 仁・市谷迪雄・甲斐隆義・田苗英次・仲田 祐・山林 一，事務補佐員：宮本嘉子・服部央子

(事務部)

事務長：畑 正二，事務長補佐：船越芳造，庶務掛長：山田有一，同主任：浅木俊昭，同事務官：近藤英子・堀田良恵・室谷弘美・多田恭子，同技官：田中 稔・川原田和夫，事務補佐員：日下部照子，経理掛長：長永 進，同主任：森田彰彦，同事務官：野元頼子・井尻恒博・奥村成和・前野正世，事務補佐員：波多野紀美子・高橋由美子，収入掛長：秋田三郎，同主任：畠中秀雄，同事務官：野田芳子・佐竹セツ・藤井芳克・山本正幸・事務補佐員：竹内孝子・小段幸子，大山加代子，患者掛長：氏江実，同主任：佐藤良男，同事務官：室恵美子，事務補佐員：水田明子・賀屋俊子・足立容子，管理掛長：田中信雄，同事務官：前田久男，同技官：進士 悟・西川景曠・岩井昭一・松浦 康・小西喜一郎，同事務官：高安忠一・橋本敏子・水原貞子，同用務員：渡辺光子・蔭山一十四

(動物飼育室)

技官：飛田 勇・門田一美・大字雪雄・安岡倉一・技能員：近藤照子

(附属病院)

病院長(兼) 教授：寺松 孝

(第一内科診療科)

科 長(兼) 教授：前川暢夫
外来医長(兼) 講師：川合 満
病棟医長(兼) 助教授：中西通泰
医員：山田久和，医員(研修医)：高山幸男・イヤオチースーン・江部康二

(第二内科診療科)

科 長(兼) 教授：辻 周介
外来医長(兼) 助教授：大島駿作
病棟医長(兼) 講師：小原幸信
医員：今井弘行・門 政男，医員(研修医)：西川伸一

(外科診療科)

科 長(兼) 教授：寺松 孝
外来医長(兼) 助教授：山本博昭
病棟医長(兼) 講師：伊藤元彦
医 員：大岡 剛・長瀬千秋・金 泰希・徐 航霄・佐藤公彦・石部裕一・瀧 俊彦，医員(研修医)：内田憲一・片山カヨ子・松村理司・上野陽一郎

(検査部)

検査部主任(兼) 助教授：加藤幹夫，医員：馬場満男，技師長：大槻 実，技官：山岸悦子・木津 啓・平井要・小野木照子・西尾貞子・和田ひな・山田孝子・本間トキエ・今井保代・増田 稔・山根すま子，事務官：清水一枝，技術補佐員：前田清子

(放射線部)

放射線部主任(兼) 助教授：大島駿作，技師長：浜川純一，撮影主任：蔵岡信良，技官：大坂泰夫・曾我部康之・灘井智代子，技術補佐員：田中龍蔵，技能補佐員：十一家忍

(薬剤部)

薬剤部長：桑田 宏，薬剤主任：沢岡平和，技官：藤原寿子・川田昌子・的場千代子，事務官：宇野初枝・関保子，薬剤師：赤崎久二代

(看護部)

総看護婦長：細川ミツエ，看護婦長：中根文子・大前久野・松田比佐子，副看護婦長：小林とよ・岡崎明子・斉藤千鶴子，技官：古府静江・近藤信子・岩永千代子・高市政子・安部克己・松本敏枝・講殿保子・田中松代子・松田富子・小林梅野・明石和子・森下政枝・小林富貴子・小川まゆみ・米山須磨子・阿部喜代子・柴田佐代子・

小泉カスミ・秋田宏子・桜井桂子・岩佐純子・斉藤光恵・鈴木恵子・末田恵子・原 純子・古塚広子・岡村啓子・城山博子・松本京子・山中祥子・井藤泰子・稲垣美智子・松田初枝・二宮トミ子・村西直美・久野代子・衛藤泰子・北川富子・今村ヒロ子・隅田陽子・平畑早苗・岡崎せき・町 和美・多田潤子・広川一枝・内木カネ子・能井美千代・森 朝子・片桐久江・技能員：松本不二・原田芳香

業 績 目 録

内 科 学 第 1

〔学 会 発 表〕

- 1) 前川暢夫, 中西通泰, 川合 満, 久世文幸, 武田貞夫, 賀戸重允, 小田芳郎, 裏辻康秀, 池田宣昭: 結核菌の発育に不適当な条件と化学療法(2) 炭酸ガス曝露と化学療法剤の効果, 第49回日本結核病学会総会(昭49.3)
- 2) 前川暢夫, 中西通泰, 川合 満, 久世文幸, 武田貞夫, 賀戸重允, 小田芳郎, 裏辻康秀, 池田宣昭: LVM および TUM-N 耐性菌の交叉耐性について, 第49回日本結核病学会総会(昭49.3)
- 3) 前川暢夫, 中西通泰, 川合 満, 久世文幸, 武田貞夫, 賀戸重允, 福間謙助, 吉見輝也: 気管支喘息患者の下垂体, 副腎皮質機能に関する研究, 第71回日本内科学会総会(昭49.4)
- 4) 前川暢夫, 中井 準, 賀戸重允: 結核化学療法施行前の喀痰中結核菌の耐性検査成績について, 日本結核化学療法研究会総会(昭49.6)
- 5) 前川暢夫, 久世文幸, 武田貞夫: 非定型抗酸菌の諸種薬剤に対する感受性 (in vitro), 日本結核化学療法研究会総会(昭49.6)
- 6) 前川暢夫, 池田宣昭, 裏辻康秀: 結核菌の発育に不適当な条件と化学療法, 炭酸ガス曝露と化学療法剤の効果, 日本結核化学療法研究会総会(昭49.6)
- 7) 前川暢夫, 池田宣昭, 裏辻康秀: Mycobacterium intracellulare に対する D-CS(D-cycloserine) と O-carbamyl-D-serine との併用効果, 日本結核化学療法研究会総会(昭49.6)
- 8) 倉沢卓也, 内藤祐子, 賀戸重允, 小田芳郎, 武田貞夫, 久世文幸, 川合 満, 中西通泰, 前川暢夫: 特異な経過を示した腺癌の1症例, 第84回日本内科学会近畿地方会(昭49.9)
- 9) Kawai, M., Maekawa, N., Nakanishi, M., Kuze, F., Takeda, S., Kado, S., and Oda, Y.: A clinical study of disodium cromoglycate in the treatment of bronchial asthma. XII International Congress on Diseases of the Chest (July, 1974)
- 10) 前川暢夫: 肺結核の最近の様相, 兵庫県放射線医会(昭49.11)
- 11) 前川暢夫: 咳嗽と喀痰, 京都内科医会, 京都胸部医会, 京都小児科医会共催(昭49.11)
- 12) 李 英徹, 江部康二, 本田和徳, 倉沢卓也, 内藤祐子, 賀戸重允, 小田芳郎, 武田貞夫, 久世文幸, 川合 満, 中西通泰, 前川暢夫: 気管支分岐異常を伴った胸壁神経鞘腫の1例, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会(昭49.11)
- 13) 梅田文一, 中井 準, 角田沖介他13名: 肺胞蛋白症の1治験例, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会(昭49.11)
- 14) 福田和清, 井上 昇, 岩田猛邦, 笹沼武雄, 松原恒雄, 小田芳郎: 自然寛解を見た肺胞蛋白質症の1例, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会(昭49.11)
- 15) 磯部喜博, 岡本博史, 直木由太郎, 吉田敏郎, 池田宣昭, 小沢 晃, 山内立夫, 小河節子, 中沢一郎: RFP 使用症例の検討(第1報), 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会(昭49.11)

- 16) 裏辻康秀, 池田宣昭, 前川暢夫: 結核菌の発育に不適当な条件と化学療法, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 17) 川合 満, 大井元晴, 倉沢卓也, 内藤祐子, 小田芳郎, 賀戸重允, 武田貞夫, 久世文幸, 中西通泰, 前川暢夫: 合成 ACTH により誘発された副作用 (喘息発作, shock) の2症例, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 18) 前川暢夫, 池田宣昭, 裏辻康秀: 結核菌の発育に不適当な条件と化学療法 (ガス曝露と化学療法剤の効果), 日本結核化学療法研究会総会 (昭49.11)
- 19) 石川嘉市郎, 沖野 実, 若林 章, 河合忠一, 前川暢夫, 藤田正憲: 気管支拡張症を合併した閉塞性凝血性大動脈症, 1症例報告, 第38回日本循環器学会近畿地方会総会 (昭49.12)
- 20) 久世文幸: 非定型抗酸菌症の臨床像, 昭和49年度京大胸部研学術講演会 (昭50.1)

〔誌 上 発 表〕

- 1) 久世文幸, 武田貞夫, 前川暢夫: 非定型抗酸菌の諸種薬剤に対する感受性, I. 抗結核剤に対する感受性, 結核, 49: 151~156, 1974.
- 2) 久世文幸, 武田貞夫, 前川暢夫: 非定型抗酸菌の諸種薬剤に対する感受性, II 一般抗生物質, 抗腫瘍剤, 抗レプラ剤 (B663)等に対する感受性, 結核, 49: 189~194, 1974.
- 3) 中西通泰: 遠隔成績からみた非腫瘍性肺疾患, II 気管支拡張症の内科治療, 胸部外科, 27: 258~262, 1974.
- 4) 前川暢夫, 中西通泰, 久世文幸: 肺癌の肺内転移「肺のびまん性, 散布性陰影」, 分担執筆, 日本臨床社, 1974.
- 5) 前川暢夫, 川合 満, 中井 準, 久世文幸, 武田貞夫, 倉沢卓也, 山尾 哲, 大島駿作, 小原幸信, 佐藤篤彦, 寺松 孝, 山本博昭, 伊藤 篤: 呼吸器疾患に対する DKB (3', 4'-dideoxy kanamycin B) の使用経験, 新薬と臨床, 24: 3-7, 1975.
- 6) 川合 満: 気管支喘息患者の副腎皮質機能 (steroid 剤の使用とその影響), 京大胸部研紀要, 8: 26-33, 1974.
- 7) 中西通泰: びまん性, 進行性に気管支の拡張性変化を伴った慢性気管支炎症候群の家族発生, 京大胸部研紀要, 8: 68-83, 1975.
- 8) 久世文幸, 前川暢夫: Mycobacterium intracellulare 症の臨床像——発症要因に関連して——, 日本胸部臨床, 34: 11~24, 1975.
- 9) 前川暢夫: 抗微生物薬・抗結核剤, 「Adverse Reactions to Drugs」分担執筆, 武田薬品医薬事業部, p. 331~351, 1975.
- 10) 久世文幸, 前川暢夫: 非定型抗酸菌の性状 (I) ——臨床細菌学の立場から——, 京大胸部研紀要, 8: 88~98, 1975.
- 11) 久世文幸, 武田貞夫, 前川暢夫: 非定型抗酸菌の性状 (II) ——平板培地上における集落観察の試み(i)——, 京大胸部研紀要, 8: 99~109, 1975.

内 科 学 第 2

〔学 会 発 表〕

- 1) 辻 周介: 肺癌のX線診断, 肺癌の診断と治療セミナー (胸部外科関西支部主催) (昭49.2)
- 2) 大島駿作: 動物におけるツベルクリンアレルギーの受身伝達因子の研究, 日米医学協力計画結核部会昭和48年度研究集会 (昭49.2)
- 3) 桂 義元, 泉 孝英: マウスにおける遅延型反応の再検討, 日米医学協力計画結核部会昭和48年度研究集

会（昭49.2）

- 4) 布施裕輔, 平賀洋明, 泉 孝英: サルコイド結節の壊死について, 第6回北海道サルコイドーシス談話会（昭49.2）
- 5) 泉 孝英: サルコイドーシス治療症例の免疫反応, 厚生省特定疾患サルコイドーシス研究班第2回総会（昭49.3）
- 6) 泉 孝英: 肺ガン患者の医学的および社会的予後, 日本対ガン協会カンファレンス“肺癌”（昭49.3）
- 7) 大島駿作, 木野稔也, 佐藤篤彦, 松井祐佐公, 辻 周介: モルモットにおけるツベルクリンアレルギーの transfer factor —— 流血中への遊離について, 第32回実験結核研究会（昭49.2）
- 8) 桂 義元, 泉 孝英: 遅延型反応の解析: 抗原認識 T-細胞による initiation, 第32回実験結核研究会（昭49.3）
- 9) 泉 孝英ほか: 結核菌培養液中の B-mitogen 分離精製の試み（第1報）, 第49回日本結核病学会総会（昭49.3）
- 10) 泉 孝英ほか: 抗結核剤の免疫機能に及ぼす影響（第1報） Rifampicin の T-リンパ球抑制作用, 第49回日本結核病学会総会（昭49.3）
- 11) 大島駿作: 健康人尿中の結核菌発育抑制因子の研究（今村賞受賞講演）, 第49回日本結核病学会総会（昭49.4）
- 12) 泉 孝英, 福岡謙助, 佐藤篤彦, 大島駿作: 呼吸器疾患における T リンパ球の動態, 第14回日本胸部疾患学会総会（昭49.4）
- 13) 辻 周介, 前川暢夫, 寺松 孝, 大島駿作, 小原幸信, 山本博昭, 泉 孝英: 東南アジア地域におけるサルコイドーシス症の疫学的研究（第1報）, 韓国, シンガポール, マレーシア地域調査成績, 第14回日本胸部疾患学会総会（昭49.4）
- 14) 大島駿作, 小原幸信, 門 政男, 上坂一郎, 辻 周介: 実験的サルコイドーシス作成の試み（第1報）, 第14回日本胸部疾患学会総会（昭49.4）
- 15) 本間日臣, 泉 孝英ほか: 日本におけるサルコイドーシスの最近の実態（続報）, 第14回日本胸部疾患学会総会（昭49.4）
- 16) 泉 孝英: サルコイドーシスの免疫学的研究（第5報）, ステロイド剤使用時の免疫学的変動, 第14回日本胸部疾患学会総会（昭49.4）
- 17) 泉 孝英, 木野稔也, 佐藤篤彦: サルコイドーシスの免疫学的研究（第4報）, 治療症例の免疫学的検討, 第14回日本胸部疾患学会総会（昭49.4）
- 18) 泉 孝英: 臨床免疫の場からみた発生進展機序, 第14回日本胸部疾患学会総会サルコイドーシス自由集会（昭49.4）
- 19) 泉 孝英: サルコイドーシスと免疫機構, 日本短波放送（昭49.6）
- 20) 泉 孝英, 真弓哲二, 大山口 渥, 西川伸一: サルコイドーシスにおける末梢血リンパ球 subpopulation の変動——特に治療症例における所見について, 第2回日本臨床免疫学会総会（昭49.6）
- 21) 佐藤篤彦, 泉 孝英, 小原幸信, 大島駿作, 辻 周介: 気管腺腫の2例, 第83回日本内科学会近畿地方会（昭49.6）
- 22) 辻 周介: サルコイドーシスの臨床, 沖縄県立中部病院セミナー（昭49.6）
- 23) 佐藤篤彦, 松井祐佐公, 今井弘行, 小原幸信, 泉 孝英, 大島駿作, 辻 周介: 原発性肺癌患者の初発症状及び腫瘍の位置からみた予後, 第21回肺癌学会関西支部会（昭49.8）
- 24) Oshima, S.: Transfer factor of tuberculin hypersensitivity in animals. 日米医学協力計画結核部会合同会議（昭49.9）
- 25) 佐藤篤彦, 西川伸一, 松井祐佐公, 今井弘行, 大山口 渥, 真弓哲二, 木野稔也, 泉 孝英, 小原幸信, 大島駿作, 辻 周介: 原発性肺癌患者初診時の臨床的徴候と予後との関係について, 第15回日本肺癌学会総会（昭49.10）
- 26) 大島駿作, 佐藤篤彦, 阿部光幸: 酸素ガス吸入下における原発性肺癌の放射線治療成績, 第15回日本肺癌

学会総会 (昭49.10)

- 27) 大島駿作, 木野稔也, 佐藤篤彦, 松井祐佐公: モルモットにおけるツベルクリンアレルギーの受身伝達機構に関する研究, 第33回実験結核研究会 (昭49.10)
- 28) 泉 孝英: 肺ベリリウム症, シンポジウム「肺・縦隔の肉芽腫症」A. 炎症と肉芽, 第40回日本結核病学会第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 29) 泉 孝英, 小原幸信: 慢性ベリリウム肺について, 第26回国立大学附置研究所結核及び胸部疾患談話会 (昭49.11)
- 30) 泉 孝英: 肺線維症と免疫, 第10回肺線維症研究会 (昭49.11)
- 31) 西川伸一, 泉 孝英: 肺生検で実証した慢性ベリリウム肺症の4例, 第10回肺線維症研究会 (昭49.11)
- 32) 辻 周介: 非結核性肺炎の種々相, 京都胸部医学セミナー (昭49.11)
- 33) Izumi, T.: Lymphocytes in respiratory disease. Medical school lecture in the Welsh National School of Medicine, Cardiff (昭49.12)
- 34) 泉 孝英: 肺がんの免疫療法, 京滋肺がん研究会 (昭50.1)
- 35) 泉 孝英: 産業性肺疾患 (とくに肺ベリリウム症), 昭和49年度胸部研学術講演会 (昭50.1)

〔誌 上 発 表〕

- 1) 岩井和郎, 立花暉夫, 松井泰夫, 重松信明, 泉 孝英: サルコイドーシス剖検例の統計的病理学的観察, 日胸疾会誌, 11: 749, 1973.
- 2) 木野稔也: 遅延型アレルギーに関与するリンパ球の動態に関する研究, マクロファージ遊走阻止現象と遅延型皮膚反応の相関関係について, 結核, 49: 117, 1974.
- 3) 佐藤篤彦: モルモットにおけるツベルクリン過敏症の受身伝達因子に関する研究, 京大胸部研紀要, 7: 135, 1974.
- 4) 大島駿作: 健康人尿中の結核菌発育抑制因子の研究, 結核, 49: 263, 1974.
- 5) 長井苑子, 泉 孝英: Rifampicin (RFP) の免疫抑制作用について, 結核, 49: 375, 1974.
- 6) 泉 孝英, 小原幸信, 幹 修然, 徳永力雄, 武地考治, 渋谷幸雄, 中川雅夫, 中條 忍: 慢性ベリリウム肺, 日胸疾会誌, 12: 214, 1974.
- 7) 長瀬千秋, 大島駿作ほか: 気管支内軟骨腫 (endobronchial chondroma) の1例, 日本胸部臨床, 33: 216, 1974.
- 8) 小原幸信: 肺結核と結核アレルギー, 「臨床免疫学叢書3, 免疫学からみた呼吸器疾患」, 医学書院, 東京, P. 223, 1974.
- 9) 辻 周介, 泉 孝英, 小松幹雄: 肺生検により確診できた肺サルコイドーシス, 「肺びまん性散布性陰影」, 日本臨床社, 大阪, P. 194, 1974.
- 10) 泉 孝英: サルコイドーシス, 「新臨床内科学」, 医学書院, 東京, P. 111, 1974.
- 11) 泉 孝英: サルコイドーシスのX線診断, 臨床放射線, 19: 909, 1974.
- 12) 大島駿作: 動物におけるツベルクリンアレルギーの受身伝達因子の研究, 昭和48年度日米医学協力計画報告書, 日米医学協力研究会結核専門部会, P. 219, 1974.
- 13) 桂 義元, 泉 孝英: マウスにおける遅延型反応の再検討, 同上, P. 219, 1974.
- 14) 本間日臣, 泉 孝英ほか: 昭和47年度サルコイドーシス全国疫学調査成績 (2次調査), 昭和48年度厚生省特定疾患サルコイドーシス調査研究班研究業績, P. 17, 1974.
- 15) 泉 孝英: サルコイドーシス治癒症例の免疫反応, 同上, P. 251, 1974.
- 16) 三上理一郎, 泉 孝英ほか: 二重盲検法によるサルコイドーシスのステロイド治療に関する研究, 同上, P. 348, 1974.
- 17) 本間日臣, 泉 孝英ほか: 本邦におけるサルコイドーシスの予後 (中間報告), 同上, P. 369, 1974.
- 18) 辻 周介: サルコイドーシス (薬物療法——理論と実際), 診断と治療, 63: 89, 1975.

- 19) 辻 周介：肺線維症（サルコイドーシス），診断と治療，63：89，1975.
- 20) 辻 周介：肺と免疫，日本胸部疾患学会雑誌第13巻巻頭言，日胸疾会誌（印刷中）
- 21) Uesaka, I., Izumi, T., and Tsuji, S.: Nocardia-like organisms isolated from lesions of sarcoidosis. Proc. VI Internat. Conf. Sarcoidosis., Univ. Tokyo Press, Tokyo, p. 3, 1974.
- 22) Ripe, E., Hanngren, Å., Izumi, T., Nilsson, B. S. and Unge, G.: On the active principle in the Kveim antigen. idem p. 51, 1974.
- 23) Iwai, K., Fukushima, R., Kobara, Y., Izumi, T., Hirako, T., Hongo, O. and Odaka, M.: Kveim reaction —Disagreement in results and tentative criteria—. idem p. 57, 1974.
- 24) Izumi, T., Kobara, Y., Morioka, S., Sato, A. and Tsuji, S.: False-positive reaction in the Kveim test using the CSL Kveim material. idem p. 77, 1974.
- 25) Hosoda, Y., Izumi, T., Oshima, S. et al.: Epidemiology of sarcoidosis in Japan. idem, p. 297, 1974.
- 26) 前川暢夫，大島駿作，小原幸信，佐藤篤彦ほか：呼吸器疾患に対する DKB (3', 4'-dideoxy Kanamycin B) の使用経験，新薬と臨床，24：3，1975.
- 27) 泉 孝英：「サルコイドーシスの臨床」，金芳堂，京都，1975.
- 28) 三上理一郎，岩井和郎，細田 裕，泉 孝英編：「サルコイドーシス」，東京大学出版会，東京，1975(刊行予定).
- 29) Oshima, S., Sato, A. and Tsuji, S.: Transfer factor of tuberculin hypersensitivity in animals. Ninth Joint Meeting Tuberculosis Panel, US-Japan Co-operative Medical Science Program, p. 311, 1974.
- 30) 大島駿作：慢性閉塞性肺疾患に関する免疫学的研究，京大胸部研紀要，8：34，1975.

胸 部 外 科 学 部

〔 学 会 発 表 〕

- 1) 池田貞雄：肺癌組織に見出された腫瘍特異抗原，第39回 ACCP 日本支部定期講演会：特別講演（昭49.1）
- 2) 伊藤元彦：肺の良性腫瘍，第1回京滋肺癌研究会特別講演（昭49.1）
- 3) 伊藤元彦：肺のいわゆる硬化性血管腫——臨床と病理——，京大結核胸部疾患研究講演会（昭和49.1）
- 4) 吉永道生，人見滋樹他4名：肺分画症と共存せる胸部腎の1例，第265回大阪外科集談会（昭49.1）
- 5) 轟 文夫，久野健志，伊藤元彦，人見滋樹，寺松 孝：肺門部早期癌の選択的気管支内増殖について，第20回日本肺癌学会関西支部会（昭49.2）
- 6) 伊藤元彦：肺の良性腫瘍，第20回日本肺癌学会関西支部会セミナー（昭49.2）
- 7) 浜本康平，立石昭三ほか：ホルモン療法が著効を呈した癌性リンパ管症の1例，第20回日本肺癌学会関西支部会（昭49.2）
- 8) 中島道郎，立石昭三ほか：肉眼的剖検所見からも癌と診断出来なかった胸膜型肺癌の1例，第20回日本肺癌学会関西支部会（昭49.2）
- 9) 畠中陸郎，長瀬千秋，中納誠也，甲斐隆義，船津武志，二宮和子，池田貞雄，福田治男，邱 安富，呉海竜，稲葉宣雄，伊藤元彦：胸膜病変で修飾された悪性腫瘍の経験，第20回日本肺癌学会関西支部会（昭49.2）
- 10) 中納誠也，長瀬千秋，畠中陸郎，甲斐隆義，船津武志，二宮和子，池田貞雄，福田治男，邱 安富，呉海竜，稲葉宣雄，伊藤元彦：絨毛上皮腫の肺転移の治療とその問題点，第20回日本肺癌学会関西支部会（昭49.2）
- 11) 福田治男，呉 海竜，稲葉宣雄，池田貞雄：Endoxan 大量間歇投与により6回の陰影の縮小拡大を繰り返した小細胞癌の1例，第20回日本肺癌学会関西支部会（昭49.2）
- 12) 人見滋樹：肺癌診断における内視鏡検査の意義，第1回胸部外科学会関西地方会卒後教育セミナー（昭49.2）

- 13) 伊藤元彦：肺門部早期癌，日本胸部外科学会関西地方会卒後教育セミナー（昭49.2）
- 14) 寺松 孝，山本博昭，畠中陸郎，吉栖正之：術後気管支瘻の発来原因と対策，第49回日本結核病学会総会（昭49.4）
- 15) 人見滋樹，和田洋己，清水慶彦，安部隆二，伊藤元彦，山本博昭，寺松 孝，加藤幹夫，佐川弥之助：びまん性肺疾患65例の開胸肺生検の検討，第14回日本胸部疾患学会総会（昭49.4）
- 16) 森川 茂，原田孝之，馬場満男，安平公夫，伊藤元彦，福田治男，中村泰尚：細網肉腫症患者リンパ節から分離樹立された一培養細胞株について，第63回日本病理学会総会（昭49.4）
- 17) 石原 浩，小林君美，井上律子，加藤康夫，松本守海，山里有男：最近1年間における肺高血圧を伴った動脈管開存症の4例について，第73回岐阜外科集談会（昭49.4）
- 18) 倉田昌彦，本田 稔，鳥居 宏，松田 勝，武内敦郎：心房ペースメーカー埋込が奏効した S.S.S. の症例，37回日本循環器学会近畿地方会（昭49.5）
- 19) 立石昭三ほか：膿胸に対する肺剥皮術は肺の機能を回復させるか，第17回日本胸部外科学会関西地方会（昭49.6）
- 20) 北野司久，山田久和，光岡明夫，折田雄一，伊藤元彦，長瀬千秋：右肺気管支の異常を呈した2症例，第17回日本胸部外科学会関西地方会（昭49.6）
- 21) 伊藤元彦，福田治男，長瀬千秋，田村康一，加藤幹夫，松原義人：Bronchial Gland Tumor (Others) と考えられる3症例について，第17回日本胸部外科学会関西地方会（昭49.6）
- 22) 和田洋己：重症筋無力症患者摘出胸腺の T-B subpopulation について，第17回日本胸部外科学会関西地方会シンポジウム「胸腺」（昭49.6）
- 23) 玉田二郎，和田洋己，外村聖一：線溶亢進によると思われる異常出血をきたした1例，第17回日本胸部外科学会関西地方会（昭49.6）
- 24) 石原 浩，小林君美，井上律子，加藤康夫，松本守海，山里有男：肺高血圧を伴った動脈管開存症の鑑別診断と手術適応，第17回日本胸部外科学会関西地方会（昭49.6）
- 25) 松谷之義，和田洋己，人見滋樹：重症筋無力症の胸腺病理，第17回日本胸部外科学会関西地方会，シンポジウム「胸腺」（昭49.6）
- 26) 倉田昌彦，三谷大洋，本田 稔：縦隔頸部の巨大脂肪腫の1治験例，第17回日本胸部外科学会関西地方会（昭49.6）
- 27) 弘野慶次郎，市谷迪雄，倉田昌彦：先天性縦隔嚢腫8例について，第17回日本胸部外科学会関西地方会（昭49.6）
- 28) 勝田宏重，伊東政敏，中橋正明，川本皓一郎，真鍋英夫：肺染土症による肺出血に対する肺切除の経験，第17回日本胸部外科学会関西地方会（昭49.6）
- 29) 伊東政敏，勝田宏重，中橋正明，川本皓一郎，真鍋英夫：われわれの経験した縦隔腫瘍，第17回日本胸部外科学会関西地方会（昭49.6）
- 30) 船津武志，人見滋樹：肺・縦隔の腫瘍例に対する縦隔の検索法と各種補助診断法の開発，厚生省がん特別研究班班会議（昭49.6）
- 31) 石原 浩，小林君美，井上律子，加藤康夫，中納誠也，山里有男：膿胸を合併した肺吸虫症の1例，第25回日本胸部疾患学会東海地方会（昭49.6）
- 32) 安倍隆二，寺松 孝，人見滋樹，山本博昭，伊藤元彦，清水慶彦，畠中陸郎，和田洋己，田村康一，玉田二郎：人工気管による気管再建術の1例，第115回近畿外科学会（昭49.6）
- 33) 中橋正明，伊東政敏，勝田宏重，川本皓一郎，真鍋英夫：興味ある経過を示した細気管支癌の1例，第64回岡山外科学会（昭49.6）
- 34) 真鍋英夫，伊東政敏，勝田宏重，中橋正明，川本皓一郎：稀有なる気管支性嚢腫の2例，第64回岡山外科学会（昭46.9）
- 35) Hitomi, S., and Teramatsu, T. : Mediastinoscopy and thoracoscopy in lung cancer, 2nd Asian Congress on Thoracic & Cardiovascular Surgery (July, 1974).

- 36) Ikeda, S., Matsubara, Y. and Okada, Y. : Original Investigation ; Carcinoembryonic antigen in lung cancer, XII International Congress on the Chest (July, 1974).
- 37) 中納誠也, 平井圭一: イソプロテレノール負荷におけるラット心筋の初期変化 (超微細構造について), 日本電子顕微鏡学会 (昭49.7)
- 38) 池田貞雄, 松原義人, 岡田慶夫: 肺癌組織中の腫瘍特異抗原, 厚生省がん特別研究神前班班会議 (昭49.7)
- 39) 福田治男, 長瀬千秋, 伊藤元彦, 立石昭三: 肺癌組織におけるアミラーゼ産生について, 第21回日本肺癌学会関西支部会 (昭49.7)
- 40) 上床博久, 立石昭三ほか: 高アミラーゼ血症を伴う肺癌の1例, 第21回日本肺癌学会関西支部会 (昭49.8)
- 41) 北野司久, 山田久和, 大井元晴, 折田雄一, 浅本 仁: 血痰を主訴とした早期肺真菌症の1例, 第21回日本肺癌学会関西支部会 (昭49.8)
- 42) 轟 文夫: 中心型肺癌の実験的検討所見より, シンポジウム「肺癌発生と環境因子」, 第21回肺癌学会関西支部会 (昭49.8)
- 43) 轟 文夫, 久野健志, 伊藤元彦, 寺松 孝: 管内増殖型肺癌における血管構築の特異所見について, 第21回肺癌学会関西支部会 (昭49.8)
- 44) 畠中陸郎, 滝 俊彦, 長瀬千秋, 二宮和子, 船津武志, 甲斐隆義, 池田貞雄, 伊藤元彦, 寺松 孝: 肺結核合併肺癌20例の経験, 第21回日本肺癌学会関西支部会 (昭49.8)
- 45) 長瀬千秋, 滝 俊彦, 中納誠也, 畠中陸郎, 二宮和子, 甲斐隆義, 船津武志, 阿部光幸: ゼミノームの両側肺転移に一侧肺全摘と対側肺への⁶⁰Co全照射を行ない著効をえた1例, 第21回日本肺癌学会関西支部会 (昭49.8)
- 46) 玉田二郎, 和田洋己, 外村聖一, 伊藤元彦: 右主気管支より第5次分岐気管支まで, 主として上皮内に限局して進展した扁平上皮癌の1例, 第21回肺癌学会関西支部会 (昭49.8)
- 47) 室本 仁, 倉田昌彦, 本田 稔: 長期間観察した小型肺癌症例, 第21回日本肺癌学会関西支部会 (昭49.8)
- 48) 山田栄一, 石橋達雄, 張 炎森, 伊藤元彦: 比較的早期と思われる肺門部癌の1例, 第6回日本肺癌学会北陸支部会 (昭48.8)
- 49) 人見滋樹: リンパ節結核の気管穿孔の1例, 第2回近畿気管支鏡懇話会 (昭49.8)
- 50) 寺松 孝: 縦隔腫瘍, とくに胸腺腫を中心として, 第27回日本胸部外科学会総会「特別講演」 (昭49.9)
- 51) 人見滋樹, 玉田二郎, 光岡明夫, 和田洋己, 松本守海, 清水慶彦, 安倍隆二, 伊藤元彦, 山本博昭, 寺松孝, 畠中陸郎, 船津武志, 甲斐隆義: 縦隔鏡検査350例の検討——その適応と限界に対する対策, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 52) 久野健志, 伊藤元彦: 高令者肺癌の手術適応, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 53) 安倍隆二, 寺松 孝, 伊藤元彦, 人見滋樹, 清水慶彦, 玉田二郎, 田村康一: 気管腺腫治験例の検討, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 54) 畠中陸郎, 滝 俊彦, 二宮和子, 長瀬千秋, 船津武志, 甲斐隆義, 池田貞雄, 人見滋樹, 玉田二郎, 寺松孝: 胸腔鏡下肺生検96例の経験から, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 55) 長瀬千秋, 滝 俊彦, 中納誠也, 畠中陸郎, 二宮和子, 船津武志, 甲斐隆義, 池田貞雄: 自然気胸の手術適応に関して——病理組織学的検討, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 56) 和田洋己, 光岡明夫, 人見滋樹, 淀井淳司, 西川伸一: 胸腺 (特に重症筋無力症) に於ける T, B subpopulation についての一考察, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 57) 松谷之義, 和田洋己, 山本博昭, 寺松 孝: 重症筋無力症の外科療法〔第Ⅱ報〕 胸腺の病理所見と手術成績, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 58) 伊藤元彦, 森川 茂: セロトニン産生肺癌由来細胞株の樹立とセロトニンの細胞内証明, 文部省がん特別研究班 (大星班) 班会議 (昭49.9)
- 59) 加藤康夫, 小林君美, 井上律子, 中納誠也, 山里有男, 石原 浩: 左肺癌に対する縦隔鏡検査の限界について, 第10回中部外科学会総会 (昭49.9)

- 60) 山里有男, 小林君美, 井上律子, 加藤康夫, 中納誠也, 石原 浩: 開心術中の心臓局所冷却法の応用, 第10回中部外科学会総会 (昭49.9)
- 61) 勝田宏重, 伊東政敏, 中橋正明, 川本皓一郎, 真鍋英夫: 自然気胸の臨床的検討, 第49回中国四国外科学会 (昭49.9)
- 62) 真鍋英夫, 伊東政敏, 勝田宏重, 中橋正明, 川本皓一郎: 気管支性囊腫の2例, 第49回中国四国外科学会 (昭49.9)
- 63) 伊東政敏, 勝田宏重, 中橋正明, 川本皓一郎, 真鍋英夫: 各種肺腫瘍自験例の検討, 第49回中国四国外科学会 (昭49.9)
- 64) 山里有男, 小林君美, 井上律子, 加藤康夫, 中納誠也, 石原 浩: 右室二腔症の3例について, 第75回岐阜外科集談会 (昭49.9)
- 65) 伊藤元彦, 福田治男, 長瀬千秋, 光岡明夫, 寺松 孝: 肺癌手術の補助化学療法, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 66) 人見滋樹, 池田貞雄, 船津武志, 甲斐隆義: 胸腔造影法, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 67) 佐藤新太郎, 安淵義男, 和邇秀俊, 田中 豊, 伊藤元彦, 森川 茂: 肺の腺癌の5例 (胸部X線および細胞診を中心として), 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 68) 佐藤新太郎, 安淵義男, 伊藤元彦: ある胸水型肺癌 (胸部X線像を中心として), 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 69) 轟 文夫, 久野健志, 伊藤元彦, 寺松 孝: 実験的肺癌における細胞由来, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 70) 轟 文夫, 久野健志, 伊藤元彦, 寺松 孝: 実験的肺癌における擦過細胞診, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 71) 畠中陸郎, 滝 俊彦, 長瀬千秋, 二宮和子, 船津武志, 甲斐隆義, 池田貞雄, 伊藤元彦, 寺松 孝: 肺結核治療中に発生した肺癌の経験, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 72) 加藤康夫, 小林君美, 井上律子, 中納誠也, 山里有男, 石原 浩: 左肺癌手術適応の決定における縦隔鏡検査の限界について, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 73) 長瀬千秋, 滝 俊彦, 中納誠也, 畠中陸郎, 二宮和子, 池田貞雄, 甲斐隆義, 船津武志: 末期肺癌の治療方針, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 74) 福田治男, 長瀬千秋, 伊藤元彦, 立石昭三, 上床博次: 肺癌における amylase 産生と, その組織化学的検討, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 75) 巽 英二, 立石昭三ほか: 胸水貯溜を主徴とする原発性マクログロブリン血症の1例, 第16回日本臨床血液学会 (昭49.10)
- 76) 池田貞雄, 松原義人, 岡田慶夫ほか: 肺癌組織中の腫瘍特異抗原の検索, 肺癌由来の培養ヒト癌細胞における抗原の分布, 第33回日本癌学会総会 (昭49.10)
- 77) 伊藤元彦, 福田治男, 寺松 孝, 馬場満男, 原田孝之, 森川 茂, 岡田慶夫: 肺の小細胞型未分化癌由来細胞株の樹立とそのセロトニン産生について, 第33回日本癌学会総会 (昭49.10)
- 78) 森川 茂, 原田孝之, 馬場満男, 安平公夫, 伊藤元彦: ヒト悪性リンパ腫由来細胞株の細胞学的性状とマウス移植性について, 第33回日本癌学会総会 (昭49.10)
- 79) 長瀬千秋, 伊藤元彦, 北野司久, 池田貞雄: Microplate 使用により制癌剤感受性テストの試み——第1報 エーリッヒ腹水癌細胞に対する制癌剤の殺細胞効果, 第12回日本癌治療学会総会 (昭49.10)
- 80) 北野司久, 和田洋己, 長瀬千秋, 光岡明夫: 担癌生体の免疫反応, 第12回日本癌治療学会総会 (昭49.10)
- 81) Yasuhira, K. Morikawa, S. Harada, T. Baba, M and Ito, M. : A cell line established from pleural effusion of a patient with Hodgkin's disease. XIth International Cancer Congress (Oct., 1974)
- 82) Ikeda, S. Matsubara, Y., and Okada, Y. : Carcinoembryonic antigen in lung cancer and its radioimmunoassay; XIth International Cancer Congress (Oct., 1974)
- 83) Kitano, M. : Role of regional lymph nodes in the host immune response, XIth International Cancer

Congress (Oct., 1974)

- 84) Kitano, M. : Cell mediated immunity of experimental tumor, Seminar in Czechoslovak National Cancer Institute (Oct., 1974)
- 85) 寺松 孝, 安倍隆二: 組織親和性医療用高分子化合物, 第13回化繊紙研究会研究発表講演会 (昭49.10)
- 86) 寺松 孝: 肺癌外科の現況, 高知胸部医師会「特別講演」(昭49.10)
- 87) 佐藤新太郎, 安淵義男, 和邇秀俊, 田中 豊: 脊椎カリエスに対する RFP の使用経験, 国立病院療養所学会 (昭49.10)
- 88) 佐藤新太郎, 安淵義男, 和邇秀俊, 田中 豊, 藤井良二, 伊藤元彦, 森川 茂: Cholangioma が原発巣と思われる転移性肺癌の剖検例, 国立病院療養所学会 (昭49.10)
- 89) 加藤康夫: シンポジウム, 心臓弁膜症の外科療法, 第29回国立病院療養所総合医学会 (昭49.10)
- 90) 山里有男, 小林君美, 井上律子, 加藤康夫, 松本守海, 石原 浩: 膜性中隔瘤石灰結石を合併した心室中隔欠損症の1治験例について, 第29回国立病院療養所総合医学会 (昭49.10)
- 91) 石原 浩, 小林君美, 井上律子, 加藤康夫, 中納誠也, 山里有男: 心臓局所冷却法による開心術の経験, 第29回国立病院療養所総合医学会 (昭49.10)
- 92) 山里有男, 小林君美, 井上律子, 加藤康夫, 中納誠也, 石原 浩: 心膜囊腫の5例, 第76回岐阜外科集談会 (昭49.10)
- 93) 中納誠也, 小林君美, 井上律子, 加藤康夫, 山里有男, 石原 浩: 最近2年間における膿胸治療成績について, 第76回岐阜外科集談会 (昭49.10)
- 94) 中納誠也, 平井圭一: イソプロテレノール負荷ラット心筋の超微形態学的細胞化学的初期変化, 第15回組織細胞化学会 (昭49.10)
- 95) 伊藤元彦: 肺の硬化性血管腫, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会シンポジウム“肺縦隔の肉芽腫症”, (昭49.11)
- 96) 長瀬千秋, 滝 俊彦, 福田治男, 二宮和子, 畠中陸郎, 甲斐隆義, 池田貞雄, 船津武志: 塵肺の大陰影と誤まった肺癌の1症例, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 97) 滝 俊彦, 社田治男, 長瀬千秋, 二宮和子, 畠中陸郎, 甲斐隆義, 池田貞雄, 船津武志, 呉 海竜, 邱安富, 山本四郎, 稲葉宣雄, 伊藤元彦, 寺松 孝: 気胸を伴った肺, 胸膜腫瘍, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 98) 室本 仁, 倉田昌彦: 胸腔鏡にて診断し得た悪性胸膜中皮腫の一部検例, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 99) 山本博昭: 外科側からみた現代の結核化学療法の限界, 第26回国立大学附置研究所結核及び胸部疾患談話会 (昭49.11)
- 100) 寺松 孝, 安倍隆二, 石原 浩, 岡村誠三, 日野常稔, 秋山太一郎: 高度組織親和性を有する複合高分子材料に関する実験的ならびに臨床的研究, 第1報コラーゲン合成高分子複合体についての実験的研究, 第12回日本人工臓器学会総会 (昭49.11)
- 101) 原田孝之, 馬場満男, 森川 茂, 菅原 耕, 伊藤元彦: リゾチームの免疫組織学的研究, 第15回日本組織化学会 (昭49.11)
- 102) Kitano, M. : Antigenicity of mouse leukemia L₁₂₁₀, Seminar in Clinic, Johann Wolfgang Goethe University (Nov., 1974).
- 103) 寺松 孝, 安倍隆二, 桂 義元, 石原 浩: プロテアーゼ処理ウシコラーゲンの免疫原性に関する再検討, 第10回日本移植学会総会 (昭49.11)
- 104) 光岡明夫, 和田洋己, 人見滋樹, 淀井淳司: 重症筋無力症患者胸腺, 及び末梢血における T, Bsubpopulation について, 第10回日本移植学会総会 (昭49.11)
- 105) 人見滋樹, 船津武志: 肺癌における縦隔鏡検査の意義, 第1回縦隔疾患に関する厚生省班会議 (昭49.11)
- 106) 人見滋樹, 池田貞雄, 船津武志, 甲斐隆義: 胸腔造影法 (映画), 第1回縦隔疾患に関する厚生省班会議 (昭49.11)

- 107) 和田洋己, 光岡明夫, 人見滋樹: 胸腺特異抗原の検討, 第1回縦隔疾患に関する厚生省班会議 (昭49.11)
- 108) 池田貞雄, 松原義人, 岡田慶夫: 肺癌組織に見出された腫瘍共通抗原, 文部省がん特別研究白淵班班会議 (昭49.11)
- 109) 轟 文夫, 人見滋樹, 伊藤元彦, 寺松 孝: 家兎気管支癌の実験的発生, 厚生省「池田班」班会議 (昭49.11)
- 110) 人見滋樹, 玉田二郎: 肺癌集団検診の問題点, 電力医学会総会 (昭49.11)
- 111) 北野司久: 肺癌診断の決め手, 近江八幡医師会講演会 (昭49.11)
- 112) 寺松 孝: 免疫学的観点からの胸腺腫とその手術方針, 第41回 ACCP 日本支部講演会シンポジウム「胸腺の基礎と臨床」 (昭49.12)
- 113) 長瀬千秋: 気管支鏡の手技について, 第3回近畿気管支鏡懇話会 (昭49.12)
- 114) 滝 俊彦, 福田治男, 長瀬千秋, 畠中陸郎, 船津武志, 甲斐隆義, 二宮和子, 池田貞雄: 自然気胸における治療方針, 第116回近畿外科学会 (昭49.12)
- 115) 二宮和子, 滝 俊彦, 福田治男, 長瀬千秋, 畠中陸郎, 船津武志, 甲斐隆義, 池田貞雄: 肺外科におけるNLA 麻酔の問題点, 第116回近畿外科学会 (昭49.12)
- 116) 玉田二郎, 人見滋樹, 他7名: 乳幼児期膿胸の治療の問題点, 第116回近畿外科学会 (昭49.12)
- 117) 中納誠也, 小林君美, 井上律子, 加藤康夫, 山里有男, 石原 浩: 高令者三尖弁閉鎖症の2例 (診断を中心として), 第10回岐阜循環器疾患研究会 (昭49.12)

〔誌 上 発 表〕

- 1) 寺松 孝: 無症状で発見された粟粒結核, 「肺のびまん性撒布性陰影」, 日本臨床別刷, 1974.
- 2) 寺松 孝: 合成高分子化合物の生体親和性, 臨床と研究, 51: 179-185, 1974.
- 3) 山本博昭: いわゆる潜在性膿胸についての認識, 結核, 48: 440, 1974.
- 4) Yamamoto, H. Taki, T. and Teramatsu, T.: Traumatic right-sided diaphragmatic hernia. —A case report and review of Japanese cases—. Bull. Chest Dis. Res. Inst., 7: 148, 1974.
- 5) 北野司久, 折田雄一, 山田久和: Abnormal branching of the trachea の1例, 京大胸部研紀要, 8: 1975,
- 6) 伊藤元彦, 森川 茂: 肺の硬化性血管腫およびその類縁疾患に関する臨床的ならびに病理学的検討補遺, 日本胸部臨床, 33: 504, 1974.
- 7) 長瀬千秋, 山本 武, 伊藤元彦, 大島駿作, 高田悠紀子: 気管支内軟骨腫 (Endobronchial Chondroma) の1例, 日本胸部臨床, 33: 1974.
- 8) 立石昭三他5名: 遠隔成績からみた嚢胞性肺疾患の外科療法, 日本胸部臨床, 33: 101-111, 1974.
- 9) 松本守海, 小林君美, 井上律子, 加藤康夫, 石原 浩, 山里有男, 中川正久: 肋間筋に発生した良性血管内皮腫の1例について, 日本胸部臨床, 33: 525-529, 1974.
- 10) 伊藤元彦: 肺癌に対する穿刺針生検, 「肺癌のすべて」分担執筆, 南江堂, 東京, 1974.
- 11) Okada, Y., Akamine, Y., and Ito, M.: Electron microscopic observation on so called “pulmonary sclerosing haemangioma”. J. Electron Microscopy, 6: 3-4, 1974.
- 12) Kitano, M.: A new antigen in leukemia L₁₂₁₀ subline. Bull. Chest Dis. Res. Inst., 7: 126-134, 1974.
- 13) 安倍隆二, 人見滋樹: 簡易縦隔鏡, 胸部外科, 27: 190, 1974.
- 14) 香川輝正, 野々山明, 板野竜光, 中路忠司, 笠原憲二, 茂幾俊武, 酒井 章, 伊東政敏: 肺動静脈瘤と肺高血圧症の合併, 日本胸部外科学会雑誌, 22: 67-74, 1974.
- 15) 北野司久: 肺癌診断の決め手, 滋賀県医師会報, 26: 14, 1974.
- 16) 人見滋樹: 胸部レントゲン写真読影の着眼点(1), 関西電力病院医学雑誌, 6: 107-117, 1974.
- 17) 人見滋樹: 胸部レントゲン写真読影の着眼点(2), 関西電力病院医学雑誌, 6: 223-230, 1974.
- 18) 吉永道生, 人見滋樹他4名: 肺分画症を合併した右胸部腎の1例, 関西電力病院医学雑誌, 6: 93-101, 1974.

- 19) Ito, M., Fukuda, H., Harada, T., Baba, M. and Morikawa, S. : Immunohistochemical studies on lactate dehydrogenase subunits in lung cancer cell. Bull. Chest Dis. Res. Inst., 8 : 11-17, 1974.

病 理 学 部

〔学 会 発 表〕

- 1) 竹田俊男：コラーゲンの成熟と内分泌，第3回肺線維症シンポジウム（昭49.2）
- 2) 森川 茂，原田孝之，馬場満男，安平公夫，伊藤元彦，中村泰尚，福田治男：細網肉腫症患者リンパ節より分離，樹立された一培養細胞株について，第63回日本病理学会総会（昭49.4）
- 3) Yao. C. S., 大川欣一，鈴木康弘，竹田俊男：結合組織に関する実験的研究(2)，肥肝細胞におよぼす加齢および性の影響について，第63回日本病理学会総会（昭49.4）
- 4) 竹田俊男，Yao. C. S., 鈴木康弘，大川欣一：結合組織に関する実験的研究(3)，線維芽細胞の酵素組織化学的研究，第63回日本病理学会総会（昭49.4）
- 5) 浜弘道，山室隆夫，竹田俊男：関節包靱帯結合組織に関する実験的研究 I：ラット股関節包 collagen 線維形成に及ぼす加齢ならびに性の影響について，第47回日本整形外科学会総会（昭49.4）
- 6) 安平公夫：類上皮細胞肉芽，第4回炎症研究会（昭49.6）
- 7) 安平公夫：結核菌の秘密——細胞性免疫のアルファとオメガ——. 愛媛県医師会医学講演会（昭49.6）
- 8) 巽 英二，稲垣 彬，米田道正，馬場満男，原田孝之，高橋権也，森川 茂：IgM bearing well-differentiated cell lymphoma の1例とそのリンパ節構成細胞の PHA, Con A に対する反応性，第21回近畿血液学会地方会（昭49.6）
- 9) 鈴木康弘，竹田俊男：安定肺胞膜形成・維持に関する諸因子に関する実験的研究，第9回肺表面活性研究懇話会（昭49.6）
- 10) 竹田俊男：AKR 自然発症乳癌培養細胞株の諸特性について，文部省がん特別研究，電子顕微鏡によるがん細胞がんウイルスの分子形態学的研究班会議（昭49.6）
- 11) 竹田俊男：コラーゲン生成・線維形成・成熟と線維芽細胞——性ステロイド反応性の臓器特異性について，第6回結合組織研究会総会シンポジウム「結合組織と性ステロイドホルモン」（昭49.7）
- 12) 竹田俊男：線維芽細胞の臓器特異性，第4回肺線維症シンポジウム（昭49.9）
- 13) 森川 茂：被免疫抑制マウスに移植された2,3の人癌由来培養細胞の組織像について，文部省がん特定研究培養ヒト癌細胞の生物学的研究班第1回班会議（昭49.9）
- 14) 伊藤元彦，森川 茂：セロトニン産生肺小細胞癌よりの培養細胞株の樹立と培養細胞内セロトニンの証明，文部省がん特定研究培養ヒト癌細胞の生物学的研究班，第1回班会議（昭49.9）
- 15) 竹田俊男，安平公夫：Penicillamine 投与マウスにみられる2,3の興味ある所見について，第4回 Metal-captase 基礎研究会（昭49.9）
- 16) 高橋権也，安平公夫：マウスにおける 3-MC 代謝の臓器別特異性について，第33回日本癌学会総会（昭49.10）
- 17) 菅原 耕，原田孝之，馬場満男，森川 茂，伊藤元彦：Lysozyme の免疫組織学的研究，第15回日本組織細胞化学会（昭49.10）
- 18) 佐藤新太郎，安淵義男，和邇秀俊，田中 豊，伊藤元彦，森川 茂：肺の腺癌の5例（胸部X線および細胞診を中心として），第15回日本肺癌学会（昭49.10）
- 19) 中野 裕，長岡研吾，新保慎一郎，小池靖夫，佐藤公彦，原田孝之，竹田俊男：Sipple 症候群の一家系について，第22回日本内分泌学会西部部会総会（昭49.10）
- 20) 伊藤元彦，福田治男，寺松 孝，馬場満男，原田孝之，森川 茂，岡田慶夫：肺の小細胞型未分化癌由来細胞株の樹立と，そのセロトニン産生について，第33回日本癌学会総会（昭49.10）
- 21) 森川 茂，原田孝之，馬場満男，安平公夫，伊藤元彦：ヒト悪性リンパ腫由来細胞株の細胞学的性状とマ

- ウス移植性について, 第33回日本癌学会総会 (昭49.10)
- 22) 池田貞雄, 松原義人, 岡田慶夫, 森川 茂: 肺癌組織中の腫瘍特異抗原の検索, 肺癌由来の培養ヒト癌細胞における抗原の分布, 第33回日本癌学会総会 (昭49.10)
 - 23) 高橋権也, 安平公夫: 流パラ・ラノリンに混じて, 経気道的に肺注入された発癌性, 及び非発癌性 polycyclic hydrocarbon のラット肺気道上皮に対する作用, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
 - 24) Yasuhira, K., Morikawa, S., Harada, T., Baba, M., Ito, M. and Nakamura, Y.: A cell line established from pleural effusion of a patient with Hodgkin's disease. XI Internatl. Cancer Cong. (Oct., 1974)
 - 25) Takahashi, G. and Yasuhira, K.: Distribution and metabolism of carcinogens in the fetal mouse whose maternal parent has been injected with such agents. XI Internatl. Cancer Cong. (Oct., 1974)
 - 26) 竹田俊男: 加齢に伴う真皮膠原線維変化 (石橋康正氏発表) に対する特別発言, 第16回日本老年病学会シンポジウム「老年と結合組織 (基礎と臨床)」 (昭49.11)
 - 27) 森川 茂: Hodgkin 病, シンポジウム「肺・縦隔の肉芽腫症」第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
 - 28) 巽 英二, 浜本康平, 馬場満男, 原田孝之, 森川 茂: 胸水貯留を主徴とする原発性マクログロブリン血症の1例, 第8回臨床血液学会総会 (昭49.11)
 - 29) 森川 茂, 安平公夫: 遅延型アレルギーと抗原の物理化学的性状, 文部省特定研究「免疫の基礎的研究」免疫強化に関する基礎的研究班第1回班会議 (昭49.12)
 - 30) 森川 茂, 原田孝之, 馬場満男, 安平公夫: 遅延型アレルギー反応の発現における Suppressor T 細胞の存在, workshop「細胞性免疫」, 第4回日本免疫学会総会 (昭49.12)
 - 31) 馬場満男, 原田孝之, 森川 茂: Chemically modified isoantigen に対する遅延型アレルギーの成立, workshop「細胞性免疫」第4回日本免疫学会総会 (昭49.12)
 - 32) 原田孝之, 馬場満男, 森川 茂, 鈴木幸雄: Lipid 結合血清アルブミンによるマウスでの遅延型アレルギーの発現, workshop「細胞性免疫」, 第4回日本免疫学会総会 (昭49.12)
 - 33) 鈴木康弘: 肺胞膜形成及びその安定化に影響する阻害因子, 昭和49年度京大胸部研学術講演会 (昭50.1)
 - 34) 佐藤公彦, 佐川弥之助, 竹田俊男: 慢性間質性肺炎の一症例, 第5回 Fibrosing Lung Disease 研究会 (昭50.2)

〔誌 上 発 表〕

- 1) Mizushima, Y., Wada, Y., and Yasuhira, K.: Delayed hypersensitivity induced by carrageenan. Int. Arch. Allergy, 46: 731-739, 1974.
- 2) 竹田俊男: コラーゲン線維形成成熟に及ぼす加齢・性の影響, 肺線維化の機序をめぐるシンポジウム, Fibrosing Lung Disease 第1回研究会記録 p. 89-91, 1973.
- 3) 安平公夫: アジュバント活性, 臨床免疫, 6: 153-167, 1974.
- 4) Yasuhira, K.: Experimental production of sarcoidosis in the lung. Proc. VI Internatl. Conf. Sarcoidosis, p. 111-113, 1974.
- 5) Yasuhira, K.: Opening remarks. Symposium on the etiology of sarcoidosis. Proc. VI Internatl. Conf. Sarcoidosis, p. 630, 1974.
- 6) Suzuki, Y., Takeda, T. and Yao, C. S.: Studies on factors influencing stable bubble formation from lung homogenate. Bull. Chest Dis., Res. Inst. Kyoto Univ., 7: 161-169, 1974.
- 7) 鈴木康弘, 竹田俊男: 安定肺胞膜形成・維持に関する諸因子に関する実験的研究, 医学と界面活性, 5: 52, 1974.
- 8) Takahashi, G.: Selective distribution of the radioactivity in nerve tissues of the mouse after intravenous administration of ^{14}C -labeled N-methyl-N'-nitro-N-nitrosoguanidine. Gann, 65: 363-366, 1974.
- 9) 安平公夫: 感染肉芽とサルコイドーシス (1) Nocardia, サルコイドーシスの Nocardia 病因説, 昭和48年度

- 厚生省特定疾患サルコイドーシス調査研究班業績 p. 114-123, 1974.
- 10) 竹田俊男, C. S. Yao., 鈴木康弘, 大川欣一: 結合組織と内分泌に関する実験的研究, 『日本臨床』 32 : 3383-3391, 1974.
 - 11) Ito. M., Fukuda, H., Harada, T., Baba, M., and Morikawa, S., : Immunohistochemical studies on lactate dehydrogenase subunits in lung cancer cell. Bull. Chest Dis. Res. Inst., Kyoto Univ., 8 : 11-17, 1974.
 - 12) 伊藤元彦, 森川 茂: 肺の硬化性血管腫及びその類縁疾患に関する臨床的ならびに病理学的検討補遺, 日本胸部臨床, 33 : 504, 1974.
 - 13) 森川 茂: ホジキン病 HPL-Hod 株, 『人癌細胞の培養』, 大星章一, 菅野晴夫編, 朝倉書店, 東京, p.260-265, 1975.
 - 14) 竹田俊男: コラーゲン線維形成・成熟とその内分泌支配, 肺線維化の機序をめぐるシンポジウム, Fibrosing Lung Disease 第2回研究会記録 p. 28-31, 1974.
 - 15) 安平公夫: ロウDのアジュバント活性, Immuno-Advance, 5: 1-17, 1974.
 - 16) 竹田俊男: コラーゲン線維形成・成熟と内分泌, 京大胸部研紀要 8 : 20-21, 1974.
 - 17) Yasuhira, K. and Takahashi, G.: Fluorometric measurement of 3-methylcholanthrene and its metabolites in tissue. I. Measurement of 3-methylcholanthrene in organic solvents. Bull. Chest Dis. Res. Inst., Kyoto Univ., 8: 1-7, 1974.
 - 18) Takahashi, G. and Yasuhira, Y.: Chromatographic separation of autofluorescent and quenching substances from the hydrocarbon in tissue. Gann, 66: 21-27, 1975.

細胞化学部

〔学 会 発 表〕

- 1) 高松英雄: 肉芽腫について, 昭和48年度京大胸部研学術講演会 (昭49.1)
- 2) 大川欣一: 2,7-Fluorenediamine 及び 2,5-Fluorenediamine による外因性ペルオキシダーゼ活性の新しい組織化学的証明法に関する研究, 第63回日本病理学会総会 (昭49.4)
- 3) 大川欣一: 2,7-Fluorenediamine によるカタラーゼの組織化学的証明法の改良, 第63回日本病理学会総会 (昭49.4)
- 4) Yao. C. S., 大川欣一, 鈴木康弘, 竹田俊男: 結合組織に関する実験的研究, (2) 肥肝細胞におよぼす加齢および性的影響について, 第63回日本病理学会総会 (昭49.4)
- 5) 竹田俊男, Yao. C. S., 鈴木康弘, 大川欣一: 結合組織に関する実験的研究, (3) 線維芽細胞の酵素組織化学的研究, 第63回日本病理学会総会 (昭49.4)
- 6) 稲垣 彬, 米田道正, 宇野重行, 大川欣一: フルオレン誘導体による新ペルオキシダーゼ活性検出法の臨床血液学への応用 (続報), 第36回日本血液学会総会 (昭49.4)
- 7) 平井圭一, 小川和朗: 抗動脈硬化剤 Simfibrate によって誘導されたマウス肝の巨大ペルオキシゾーム, 日本電子顕微鏡学会第30回学術講演会 (昭49.5)
- 8) 中納誠也, 平井圭一: イソプロテレンール負荷におけるラット心筋の初期変化 (超微細構造について), 日本電子顕微鏡学会 (昭49.7)
- 9) Ohkawa, K. : A new cytochemical method for catalase using 2,7-Fluorenediamine, Eighth International Congress On Electron Microscopy, (August, 1974)
- 10) 高松英雄: 日本組織細胞化学会15年の歩み, 第15回日本組織細胞化学会 (昭49.10)
- 11) 平井圭一: 酸化還元酵素の証明における DAB 法の特異性, シンポジウム酸素抗体法, 第15回日本組織細胞化学会 (昭49.10)
- 12) 平井圭一, 中納誠也: Isoproterenol 負荷ラット心筋の超微形態学的, 細胞化学的初期変化, 第15回日本組織細胞化学会 (昭49.10)

- 13) 橋本 徹, 塩田登志也, 小川和朗, 平井圭一: ケッ歯類腎のペルオキシゾームに対する Symfibrate の効果, 第15回日本組織細胞化学会 (東京), (昭49.10)
- 14) 大川欣一, 岩田 武: 2,7-FDA による peroxisomal catalase の細胞化学的反応に影響する諸因子, 第27回細胞生物学会大会 (昭49.11)
- 15) 大川欣一: フルオレンジアミンの医学的応用, 昭和49年度京大胸部研学術講演会 (昭50.1)

〔誌 上 発 表〕

- 1) 高松英雄, 渡辺 弘, 村山ヒサ子, 小野 男, 荒木万嘉, 正岡容子, 小坂 浩: カドミウム粉塵吸入の病因作用に関する研究, 環境科学総合研究所年報 Vol.1, 1974.
- 2) Kanamura, S.: Optimal postfixation washing time for ultrastructural demonstration of glucose 6-phosphatase activity. J. Histochem., Cytochem., 21: 1086-1089, 1973.
- 3) 菅井尚則, 川口美智子, 大川欣一: ダイコクネズミ諸臓器のアルカリ性フォスファターゼ活性におよぼす L-フェニールアラニンの抑制効果, 福島医学雑誌, 23: 85, 1974.
- 4) 菅井尚則, 大川欣一: L-フェニールアラニンによるダイコクネズミ小腸小皮縁の ATPase 活性の特異性の検討, 福島医学雑誌, 23: 93, 1974.
- 5) 大川欣一, 菅原 耕, 引間啓祐: 2,7-Fluorenediamine による生物試料中血液の新証明法に関する基礎的研究, 医学と生物学, 88: 251, 1974.
- 6) Ohkawa, K.: A new cytochemical method for catalase using 2,7-fluorenediamine. Proc. Eighth Intern. Congress Elect. Microscop., Vol. II Aust. Acad. Sci., Canberra, p. 140, 1974.
- 7) 竹田俊男, Chee-Soon Yao, 鈴木康弘, 大川欣一: 結合組織と内分泌に関する実験的研究, 日本臨床, 32: 3383, 1974.
- 8) Kanamura, S.: Cytochemical localization of glucose 6-phosphatase in ciliated cells of rat tracheal epithelium. Bull. Chest Dis. Res. Inst., 8: 9-10, 1974.
- 9) 大川欣一, 山田孝子, 松下隆寿: 組織化学—化学物質, 臨床病理特23号, 42, 1975.
- 10) Kei-ichi Hirai: Distribution of peroxidase activity in *Tetrahymena pyriformis* mitochondria. J. Histochem. Cytochem., 22: 189-202, 1974.
- 11) Kei-ichi Hirai: Diaminobenzidine in cytochemistry. Acta Histochem. Cytochem. Vol. 8, 1975. (in press)
- 12) Kanamura, S.: Sensitivity of glucose 6-phosphatase activity to glutaraldehyde. Histochemistry, 41: 257-263, 1975.
- 13) Kanamura, S.: Postnatal changes in the localization of glucose 6-phosphatase activity within the liver lobule of the mouse. Anatomical Record, 181: 635-640, 1975.
- 14) Kanamura, S.: Ultrastructural localization of glucose 6-phosphatase activity in tracheal epithelium of the rat. J. Anat., 1975. (in press)
- 15) Kanamura, S. and Barka, T.: Short-term culture of rat submandibular gland cells. Lab. Invest., 1975. (inpress)

細菌血清学部

〔学 会 発 表〕

- 1) 桂 義元: マウスにおける遅延型反応の検出と反応性誘導の検討, 免疫の基礎特定研究, 班会議 (昭49.2)
- 2) 桂 義元, 泉 孝英: マウスにおける遅延型反応の再検討, 昭和49年度日米医学協力計画結核部会 (昭49.3)
- 3) 桂 義元, 泉 孝英: 遅延型反応の解析: 抗原認識 T-細胞による initiation, 第32回実験結核研究会 (昭49.3)

- 4) 桂 義元, 上坂一郎: マウスの *Candida albicans* 感染に及ぼす BCG の影響 (第1報), 第49回日本結核病学会総会 (昭49.3)
- 5) 鈴木博史, 湊 長博, 桂 義元: VSV による抗原感受性細胞の検出, 第49回日本結核病学会総会 (昭49.3)
- 6) 泉 孝英, 桂 義元, 岩井正和, 横山和正: 結核菌培養濾液中の B-mitogen 分離精製の試み (第1報), 第49回日本結核病学会総会 (昭49.3)
- 7) 大島駿作, 小原幸信, 門 政男, 上坂一郎, 辻 周介: 実験的サルコイドーシス作成の試み (第1報), 第14回日本胸部疾患学会総会 (昭49.4)
- 8) 竹尾漢治, 上坂一郎: *Candida albicans* の二相性と in vivo, in vitro 菌の freeze-etching による微細構造, 第47回日本細菌学会 (昭49.4)
- 9) 竹尾漢治: フリーゼエッチングの装置作製とそれによる真菌——特に *Geotrichum candidum* 細胞膜——の観察, 第30回日本電子顕微鏡学会 (昭49.5)
- 10) 野中登貴男, 竹尾漢治: *Rhizopus* 属 Sporangiospore の微細構造, I 成長に伴う変化——特に spore coat および細胞膜について, 日本電顕学会関西支部昭和49年度講演会 (昭49.7)
- 11) 竹尾漢治, 野中登貴男: *Rhizopus* 属 Sporangiospore の微細構造, II リピッド抽出処理による構造変化および artifact について, 日本電顕学会関西支部昭和49年度講演会 (昭49.7)
- 12) Takeo, K., Uratsuzi, Y., and Uesaka, I. : Surface structures of *Nocardia* and related organisms as revealed by freeze-etching. Post-congress Symposium on Actinomycetes. (Sept., 1974)
- 13) Takeo, K. : Ultrastructure of chlamydospore of *Candida albicans* as observed by freeze-etching. 8th International Congress on Electron microscopy. (Sept., 1974)
- 14) 竹尾漢治, 上坂一郎: *Nocardia asteroides* 及び *brasiliensis* の表面構造, 第18回日本医真菌学会総会 (昭49.10)
- 15) 竹尾漢治: *Mucor* 属の超微形態——特にその酵母型の通常の酵母との比較, 第7回酵母遺伝学集談会 (昭49.10)
- 16) 鈴木博史, 湊 長博, 桂 義元: VSV による抗原反応性 T-細胞の検出, 第24回日本アレルギー学会総会 (昭49.10)
- 17) 高沖宗夫, 桂 義元: 抗体産生および細胞性免疫に対する免疫抑制剤 (Cyclophosphamide) の影響, 第24回日本アレルギー学会総会 (昭49.10)
- 18) 桂 義元: マウスにおけるウシ血清アルブミンに対する細胞性免疫の誘導, 免疫の基礎特定研究, 班会議 (昭49.11)
- 19) 桂 義元: 結核菌感染による非特異的免疫増強: マウスのカンジダ感染に及ぼす影響, 第26回 国立大学附置研究所, 結核及び胸部疾患談話会 (昭49.11)
- 20) 高沖宗夫, 桂 義元, 村松 繁: 免疫記憶の細胞レベルでの解析, 第4回日本免疫学会総会 (昭49.12)
- 21) 湊 長博, 鈴木博史, 桂 義元: Virus-plaque forming cell assay (V-PFC) による抗原反応性 T-細胞の検出, 第4回日本免疫学会, Workshop 細胞性免疫 (昭49.12)
- 22) 桂 義元: 抗体産生と遅延型細胞性過敏症の誘導, マウスのウシ血清アルブミンに対する反応, 第4回日本免疫学会総会 (昭49.12)
- 23) 竹尾漢治: 病原性酵母の微細構造に及ぼす抗生物質の影響, 真核微生物の生殖・遺伝系に関する研究連絡組織班会議 (昭50.1)
- 24) 大岩弘治: 鼠らい菌によるマウス発癌抑制と遅延型過敏症との関係について, 昭和49年度 京大胸部研学術講演会 (昭50.1)

〔誌 上 発 表〕

- 1) Osato, K. and Uesaka, I. : The role of macrophages in *Candida albicans* infection in vitro. Japan. J.

- Microbiol., 18 : 29-35, 1974.
- 2) Uesaka, I., Izumi, T. and Tsuji, S. : Nocardia-like organisms isolated from lesions of sarcoidosis. Proc. VI Intern. Conference on Sarcoidosis University of Tokyo Press, p. 3. 1974.
 - 3) 上坂一郎 : Nocardia——その分離培養, 分類, 同定に関する 2, 3 の問題点 (総説), 真菌と真菌症, 15 : 109-116, 1974.
 - 4) Katsura, Y. and Uesaka, I. : Assessment of germ tube dispeirson activity of serum from experimental candidiasis: A new procedure for serodiagnosis. Infection & Immunity, 9 : 788-793, 1974.
 - 5) Takeo, K., Uesaka, I. and Nishiura, M. : The wall particle of the genus *Cryptococcus* : large size and characteristic distribution. J. Gen. Microbiol., 84 : 223-225, 1974.
 - 6) 桂 義元, 村松 繁 : トレランスの生物学, 蛋白質 核酸 酵素, 19 : 939-948, 1974.
 - 7) Takeo, K., and Nishiura, M. : Ultrastructure of polymorphic *Mucor* as observed by means of freeze-etching. 1. Vegetative growth of mycelium and arthrospore formation in submerged and aerated culture. Arch. Microbiol., 98, 175-185, 1974.
 - 8) Takeo, K. : Ultrastructure of polymorphic *Mucor* as observed by freeze-etching. 2. Vegetative yeast form grown under anaerobic conditions. Arch. Microbiol., 99 : 91-98, 1974.
 - 9) Takeo, K. : Ultrastructure of polymorphic *Mucor* as observed by means of freeze-etching. 3. Dormant sporangiospore. Arch. Microbiol., 99 : 99-107, 1974.
 - 10) Takeo, K. : Ultrastructure of Chlamydospore of *Candida albicans* as observed by freeze-etching. Electron Microscopy Vol. II. Biological, J. V. Sanders & D. J. Goodchild (Ed.) Aust. Acad. Sci., Canberra, p. 580-581, 1974.
 - 11) 桂 義元, 泉 孝英 : マウスにおける遅延型反応の再検討, 昭和48年度日米医学協力計画報告書, p. 291, 1974.
 - 12) 桂 義元 : 細胞性免疫と抗体産生, マウスにおける遅延型反応の検出と反応性誘導の検討. 免疫の基礎特定研究報告集 I, p. 27, 1974.
 - 13) 桜美武彦, 桂 義元他 6 名 : サイロイドテストおよびマイクロゾームテストによる甲状腺疾患に対する甲状腺抗体の測定と機能検査に関する検討, 日本内分泌学会雑誌, 50 : 704, 1974.
 - 14) 村松 繁, 桂 義元 : 免疫トレランス誘導における T-B 相互作用の検討, 最新医学, 29 : 1602, 1974.
 - 15) Muramatsu, S., Amagai, T. and Katsura, Y. : Tolerance induction in TxBT and TxB mice. Immunology, 28: 1975. (in press)
 - 16) Takeo, K., and I. Uesaka : Existence of a simple configuration in the wall surface of Nocardid mycelium. J. Gen. Microbiol., 87 1975. (in press)

臨床肺生理学部門

〔学 会 発 表〕

- 1) 久野健志 : RCU の実際, 第 4 回京阪神呼吸器疾患談話会 (昭49.2)
- 2) 浅井信昭 : RCU の実際, 第 4 回京阪神呼吸器疾患談話会 (昭49.2)
- 3) 佐川弥之助 : 肺機能の進歩, 京都麻酔医学会学術講演会 (昭49.2)
- 4) 折田雄一, 山田久和, 徐 航宵, 加藤幹夫, 佐川弥之助 : 強制呼出時における気管支虚脱の部位に関する研究 (第 2 報)——Transmural pressure の測定および気管支動態撮影法による観察——, 第14回日本胸部疾患学会総会 (昭49.4)
- 5) 大井元晴, 高山幸男, 西川伸一, 和田洋己, 佐川弥之助, 巽 英二 : 末期に白血性となり, 異常細胞の EAC (+) であった細網内皮症の 1 例, 第21回近畿血液学会地方会, (昭49.6)
- 6) 佐川弥之助 : 息切れ, 呼吸困難の臨床, 舞鶴医師会学術講演会 (昭49.6)

- 7) 田苗英次, 岡本好史, 黄 秋雄, 渡辺 裕: 異種人工弁の臨床, 第17回日本胸部外科学会関西地方会 (昭49.6)
- 8) 弘野慶次郎, 市谷迪雄, 桐林憲治, 宮林美福, 市島国雄, 倉田昌彦: 先天性縦隔腫瘍 8 例について, 第17回日本胸部外科学会関西地方会 (昭49.6)
- 9) 北野司久, 山田久和, 光岡明夫, 折田雄一, 伊藤元彦, 長瀬千秋: 右肺気管支の異常を呈した 2 症例, 第17回日本胸部外科学会関西地方会 (昭49.6)
- 10) 田村康一, 生島宏彦, 藤井 浄, 安田隆三郎: 興味ある経過をたどった気管支結石症の 1 例, 第17回日本胸部外科学会関西地方会 (昭49.6)
- 11) 福増広幸, 大高道也, 西岡孝純, 安田隆三郎, 横田祥夫: 術後の代謝性アルカローシスに対する塩酸アルギニンの効果, 第17回日本胸部外科学会関西地方会 (昭49.6)
- 12) 伴 敏彦, 浅井信明, 千葉幸夫: PDA を合併した心室中隔欠損症治療の問題点, 第17回日本胸部外科学会関西地方会 (昭49.6)
- 13) 伊藤幹夫, 福田治男, 長瀬千秋, 田村康一, 加藤幹夫, 松原義人: Bronchial gland tumor-(others)-(W.H.O.) と考えられる 3 症例について, 第17回日本胸部外科学会関西地方会 (昭49.6)
- 14) 太田和夫, 小野村敏信, 渡辺秀男, 笠原吉孝, 加藤幹夫: 側彎症と肺機能 (第 1 報), 第42回中部整形外科学会 (昭49.6)
- 15) 佐川弥之助: 呼吸器外科, 東京女子医大医用技術者養成講座 (昭49.7)
- 16) 轟 文夫, 久野健志, 他: 管内性増殖型肺癌に於ける血管構築の特異所見について, 第21回肺癌学会関西支部会 (昭49.8)
- 17) 加藤幹夫: 電解質, 第14回肺機能講習会 (昭49.8)
- 18) 佐川弥之助: 肺循環, 第14回肺機能講習会 (昭49.8)
- 19) 佐藤公彦: Servo ventilator の使用経験, 第20回三重大学胸部外科教室総会 (昭49.8)
- 20) 佐川弥之助: びまん性肺疾患の肺生検, 第 6 回 FLD シンポジウム研究会 (昭49.9)
- 21) 市谷迪雄: oat cell carcinoma について, 奈良呼吸器疾患研究会 (昭49.9)
- 22) 久野健志, 伊藤元彦: シンポジウム「肺食道外科領域に於ける高令者の手術適応」高令者肺癌に対する手術適応の検討, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 23) 太田和夫, 小野村敏信, 渡辺秀男, 笠原吉孝, 加藤幹夫, 藤田正憲, 大井元晴, 佐藤公彦: 肺切除術後に発症する側彎症, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 24) 弘野慶次郎, 市谷迪雄, 桐林憲治, 宮林美福, 倉田昌彦, 市島国雄: 縦隔嚢腫 9 例の経験, 第27回日本胸部外科学会総会 (昭49.9)
- 25) 轟 文夫, 久野健志, 他: 実験的肺癌に於ける擦過細胞診, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 26) 轟 文夫, 久野健志, 他: 実験的肺癌に於ける細胞由来, 第15回日本肺癌学会総会 (昭49.10)
- 27) 太田和夫, 小野村敏信, 渡辺秀男, 笠原吉孝, 加藤幹夫: 側彎症と肺機能 (第 2 報), 第43回中部整形外科学会 (昭49.10)
- 28) 桐林憲治, 市谷迪雄, 弘野慶次郎, 宮林美福, 上田義夫, 伊藤新作: Mediastinal germinoma, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 29) 長瀬千秋, 滝 俊彦, 福田治男, 二宮和子, 畠中陸郎, 甲斐隆義, 池田貞雄, 船津武志: 塵肺の大陰影と誤った肺癌の 1 症例, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 30) 木崎典美, 室本 仁, 本田 稔, 三谷大洋, 倉田昌彦, 本田裕宏: 胸腔鏡にて診断し得た悪性胸膜中皮腫の一部検例, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 31) 桐林憲治, 市谷迪雄, 弘野慶次郎, 宮林美福: 縦隔に発生した胎児癌の 1 例, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 32) 大井元晴, 藤田正憲, 加藤幹夫, 佐川弥之助, 山本四郎, 稲葉宣雄, 轟 文夫, 久野健志: 呼吸不全に対する Doxapram 使用経験, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 33) 山田久和, 折田雄一, 加藤幹夫, 佐川弥之助: closing volume の臨床的研究 (予報), 第40回日本結核病学会

- 会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
- 34) 佐藤公彦, 大井元晴, 藤田正憲, 折田雄一, 加藤幹夫, 佐川弥之助: Servo ventilator の使用経験, 第40回日本結核病学会, 第10回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭49.11)
 - 35) 市谷迪雄: 呼吸困難について, 奈良呼吸器疾患研究会 (昭49.11)
 - 36) 弘野慶次郎: 肺嚢胞症の2例, 奈良呼吸器疾患研究会 (昭49.11)
 - 37) 田苗英次, 岡本好史, 黄 秋雄, 山中浩太郎, 渡辺 裕, 林 真: 大網捻転症の一治験例, 第116回近畿外科学会 (昭49.12)
 - 38) 田苗英次, 岡本好史, 林 真, 黄 秋雄, 渡辺 裕: 肺動静脈瘻を合併した乳児 VSD, 第38回日本循環器学会近畿地方会 (昭49.12)
 - 39) 石川嘉市郎, 沖野 実, 若林 章, 前川暢夫, 藤田正憲: 気管支拡張症を合併した閉塞性凝血性大動脈症, 1症例報告, 第38回日本循環器学会近畿地方会 (昭49.12)
 - 40) 大井元晴: 呼吸不全に対する Doxapram の使用経験, ドプラム研究会 (昭50.1)
 - 41) 山田久和: Closing volume の臨床的研究, 昭和49年度京大胸部研学術講演会 (昭50.1)
 - 42) 北野司久, 折田雄一, 山田久和, 佐藤公彦, 松村理司: 我々の簡易肺穿刺生検法, 第22回肺癌学会関西支部会 (昭50.2)
 - 43) 轟 文夫, 久野健志, 伊藤元彦, 寺松 孝: 肺癌における血管構築の概要, 第22回肺癌学会関西支部会 (昭50.2)
 - 44) 弘野慶次郎, 市谷迪雄, 桐林憲治, 宮林美福, 市島国雄: 肺線維腫の1例, 第22回肺癌学会関西支部会 (昭50.2)
 - 45) 大岡 剛: PB-89 の肺外科領域への応用, 第1回 PB-89 シンポジウム (昭50.2)
 - 46) 佐藤公彦, 竹田俊男, 佐川弥之助: 肺線維症の1例——生化学的方面からの検討——, 第5回 FLD シンポジウム研究会 (昭50.2)

〔誌 上 発 表〕

- 1) 佐川弥之助: 胸膜の病気, 「国民医学大事典」分担執筆, 保健同人社, 東京, 1974.
- 2) 加藤幹夫, 太田和夫, 市谷迪雄, 弘野慶次郎: 遠隔時肺機能からみた肺疾患の外科療法, 胸部外科, 27: 319, 1974.
- 3) 加藤幹夫, 寺松 孝: 胸部外科医のための病態生理 II 各論 5. 肺結核, 胸部外科, 27: 312, 1974.
- 4) 安田隆三郎, 佐川弥之助: 開胸術の術前検査——肺機能検査を中心として——, 外科治療, 30: 655, 1974.
- 5) 佐川弥之助: 縦隔鏡下肺生検法, FLD シンポジウム, 1974.
- 6) 佐川弥之助: 術後・麻酔後の気道クリーニング, 「気道クリーニング」, 分担執筆, 田辺製薬 K.K. 大阪, 1974.
- 7) 久野健志, 石井 靖: 肺シンチグラフィー, 「検査法からみた呼吸器疾患の診断」, 分担執筆, 克誠堂, 東京, 1974.
- 8) 加藤幹夫: 生検・細胞診・細菌検査, 「専門医にきく呼吸器病の治療」, 分担執筆, 中外医学社, 東京, 1974.
- 9) 佐川弥之助: 肺機能検査, 「専門医にきく呼吸器病の治療」, 分担執筆, 中外医学社, 東京, 1974.
- 10) 折田雄一, 佐川弥之助: 呼吸困難, 老年医学, 12: 1115, 1974.
- 11) 大岡 剛, 佐川弥之助: 3'-chloro-2'-[N-methyl-N-[(morpholino-carbonyl) methyl] aminomethyl] benzanilide hydrochloride (Noleptan) の肺外科領域への応用, 京大胸部研紀要, 8: 49, 1975.
- 12) 山本博昭, 加藤幹夫: 膿胸, 「呼吸器診療講座」, 分担執筆, 金原出版 K.K., 東京, (印刷中)
- 13) 加藤幹夫: 電解質, 「呼吸器診療講座」, 分担執筆, 金原出版 K.K., 東京, (印刷中)
- 14) 佐川弥之助: Biopsy, 「呼吸器診療講座」, 分担執筆, 金原出版 K.K., 東京, (印刷中)

特 別 セ ミ ナ ー

第42回 「線維形成の諸問題」	講師 金沢大学医学部教授	梶 川 欽一郎	昭和49年 5 月11日
第43回 「PCB による環境汚染」	講師 京都府立大学助教授	水 谷 民 夫	昭和49年 5 月25日
第44回 「炎病とその抑制」	講師 東京大学医学部物療内科	水 島 裕	昭和49年 6 月 1 日
第45回 「炎症性肉芽とコラーゲンの代謝」	講師 東北大学薬学部教授	鶴 藤 丞	昭和49年 6 月25日
第46回 「脳内アミンの組織化学」	講師 京都府立医大助教授	井 端 泰 彦	昭和49年 6 月29日
第47回 「細胞接着と細胞表面の構造」	講師 京大理学部助教授	江 口 吾 朗	昭和49年 7 月20日
第48回 「Pathogenesis Studies with Shigella」	講師 モンタナ大学微生物学教授	Mitsuru J. Nakamura	昭和49年 8 月31日
第49回 「Nude マウスの病理」	講師 愛知がんセンター研究所病理	児 島 昭 徳	昭和49年11月16日
第50回 「男性ホルモン依存性腫瘍」	講師 大阪大学医学部助教授	松 本 圭 史	昭和50年 1 月25日
第51回 「サイカシンによる発癌の病理」	講師 岐阜大学医学部助教授	広 野 巖	昭和50年 2 月15日
第52回 「形態形成における分子レベルの機構」	講師 名古屋大学理学部教授	朝 倉 昌	昭和50年 3 月15日